

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

汚染水海洋放出許されない 行き場のない核のゴミ増やすな 原発再稼働同意は撤回を

核燃料サイクル断念を 松江市・島根県に議員団が申入れ

日本共産党松江市議員団（舟木健治団長、たちばなふみ幹事長）は8月10日、松江市に「原発・核燃料サイクル政策からの撤退を求める申し入れ」を行いました。尾村利成県議、むらほえりこ衆院島根一区候補が同席しました。

中国電力が2日、山口県上関町に対し、使用済み核燃料を一時保管する中間貯蔵施設の設置に係る調査・検討を表明し、8日には島根原発1号機の廃炉の完了時期が当初の2045年度より4年遅れるとして「廃止措置計画変更に係る事前了解願」を松江市及び島根県に提出したことを受け、核燃料サイクル政策推進の立場を撤回せよと要望したものです。

要請項目は、1▽国に



安部防災部長に申入れ書を手渡す舟木、たちばな両市議、むらほえり予、尾村県議

更に係る事前了解願を松江市及び島根県に提出したことを受け、核燃料サイクル政策推進の立場を撤回せよと要望したものです。

要請項目は、1▽国に

英知を結集して研究・開発をすすめること。その結論が出るまでは政府の責任で厳重な管理を行うこと。2▽市として、破綻した核燃料サイクル政策からの撤退を決断すること。3▽自分が生み出す核廃棄物の後始末ができない原発は完成した技術とは言えない、島根原発2号機の再稼働ならびにプルサーマル計画への同意の撤回、の3点です。

中国電力は原発、核燃料サイクルやめよ

中国電力が原発の使用済み核燃料の中間貯蔵施設を山口県上関町に建設する計画ならびに島根原発1号機廃止措置計画の変更を発表したことを受け、日本共産党島根県議員団（尾村利成団長、大國陽介幹事長）は24日、むらほえりこ衆院島根1区候補、舟木健治、たちばなふみ両松江市議、向田聡・安来市議と共に、松江市の同島根支社を訪れ、「使用済み核燃料の再処理技術は未確立であり、核燃料サイクル政策から撤退すべき」として、①中間貯蔵施設建設計画の撤回②島根原発2号機の再稼働・プルサーマル運転の断念・中止を申し入れました。

尾村県議は冒頭、福島第1原発事故で発生した汚染水を海洋放出（24日）したことについて「福島県民との約束を踏みにじる暴挙であり、断じて許されない」と強調。その上で「危険な六ヶ所村・再処理工場（青森県）は廃止すべき。



渡部賢部長に申入れ書を手渡す尾村、大國両県議、むらほえり予、舟木、たちばな、向田市議

2号機を再稼働すれば処理方法のない核のゴミが増え続ける」と指摘しました。

地域共生部の渡部賢部長は「プルサーマルは資源の有効活用」「上関町の中間貯蔵施設建設は使用済み核燃料対策の一環であり、地域振興のためのも」と述べました。

尾村県議は「自分が生み出す核廃棄物の後始末ができない原発は完成した技術とは言えない。あらゆる面で原発推進路線は行き詰まっている」と反論しました。

社会の歩みに 人生を重ねて④

『大地』（パール・バック著）、共に長編であり、見果てぬ海

ミッチェル・エルトン（マーガレット・ミッチェル著）



むらほえりこ衆院予、えりこ衆院予

本をめぐると話②

衆院島根一区候補

村穂 江利子

十代で出会った文学は『風と共に去りぬ』（マーガレット・ミッチェル著）

外のを舞台とした、量質ともにスケールの大きな作品です。

エネルギーも集中力も今とは比べものにならない十代の感性には、この大著に挑むことと体が自己肯定となり、その感覚が身内に湧いてくることを楽しみなが読み進めたことを今でも覚えています。

『風と共に去りぬ』との出会いは、小学6年の頃に観た映画でした。輝くばかりの美しさを放つ女優ビアン・リー

演じるスカレット・オハラ。アメリカ南部の土煙を感じるような描写の中で、「生きる」ことに真っ直ぐな女性を描いたこの作品には原作があると知り、大著に挑んだのは中学1年の夏でした。

映画で見たスカレットとは異なる、野性的な女性がそこにはありました。自分の感情を大切に生きる、正直に自分を生きる姿、強さに、いつも自分の中の「本当」を抑えるようなところがあつた私は、大きな衝撃を受け、その後も折に触れ、手に取り、勇気をもらう作品となつたのでした。

松江市議会9月定例会 日程のお知らせ

月	日	曜	会議名
9	5	火	本会議・決算特別委員会
	11	月	一般質問（会派代表）
	12	火	一般質問（個人質問）
	13	水	一般質問（個人質問）、議案委員会付託
	15	金	決算特別委員会（総括質疑、分担、委託）
	19	火	総務委員会、予算・決算分科会 教育民生委員会、予算・決算分科会
	20	水	総務委員会、予算・決算分科会 教育民生委員会、予算・決算分科会 建設環境委員会（現地視察）
	21	木	経済委員会、予算・決算分科会 建設環境委員会、予算・決算分科会
	22	金	経済委員会、予算・決算分科会 建設環境委員会、予算・決算分科会
	27	水	決算特別委員会（報告、討論、採決） 予算委員会（報告、討論、採決）
10	2	月	本会議（委員長報告、討論・採決）